

新国際点字楽譜表記解説

WORLD BLIND UNION

点字楽譜表記分科会

編 築

Bettye Krolick

Studie-en Vakbibliotheek voor Visueel-
en Anderszins Gehandicapten(SVB)
Molenpad 2,
1016 GM Amsterdam
tel: *31-(0)20-6266465
fax: *31-(0)20-6208459
1996

目 次

序文	i
編集者記	iv

第1部：一般的記号

A. 目的と一般原則	1
I. 基本的記号	3
A. 音符と休符	3
B. 音列記号	6
II. 音部記号	8
III. 臨時記号、調号、および拍子記号	11
A. 臨時記号	11
B. 調号、および拍子記号	11
IV. リズムのグループ	14
V. 和音	18
A. 音程	18
B. 部分け	21
C. 音程移動	24
D. ステム記号	26
VII. スラーとタイ	28
A. スラー	28
B. タイ	33
C. セクション・バイ・セクション形式を使う場合の スラーとタイ	36
VIII. トレモロ	39
A. 反復	39

B. 音の交替	40
VIII. 指使い	42
A. 鍵盤楽器	42
B. 弦楽器	43
1. 左手	43
2. 右手	45
IX. 小節線と繰り返し	47
A. 小節線	47
B. 墨字譜の繰り返し	48
C. 点字譜の繰り返し	50
1. 小節の一部分の繰り返し	51
2. 小節全部の繰り返し	56
3. 点字のセーニョ	60
4. 平行進行	61
5. 同型反復の省略	63
D. オッシア	63
X. ニュアンス（表現法）	65
XI. 装飾音	70
XII. 理論	78
A. コード記号	78
B. 数字付きバスと和声分析	83
1. 数字付きバス	84
2. 和声分析	87
C. カッコ	91
XIII. 現代音楽の表記法	94
A. まれな形の音符	94
B. クラスター（音のかたまり）	97
C. 扇形リズムのグループ	98
D. 他の記号	99

第2部：器楽および声楽

XIV. 一般規則	102
A. 序文のページ	102
B. 楽譜における一般的な主要点	103
XV. 鍵盤音楽	107
A. ピアノ	107
1. 手記号の使用法	107
2. ピアノのペダリング	112
B. オルガン	116
1. オルガンのペダル	116
2. レジストレーション（オルガン音栓の使用）	118
XVI. 声楽	121
XVII. 弦楽器	127
A. 一般的な記号	127
B. 弓弦楽器	133
C. 撥弦楽器	135
XVIII. 管楽器と打楽器	139
A. 管楽器	139
B. 打楽器	142
XIX. アコーディオン	147
XX. 器楽のスコア	153
参考文献	160
16 カ国の国別の記号	161